	٩		•
	7	•	
	•		

?

esp@cenet - Document Bibliography and Abstract

PRODUCTION	PRODUCTION OF OPTICAL PART	
Patent Number: Publication date: Inventor(s):	JP3237023 1991-10-22 KIKUCHI KIMIHIRO	
Applicant(s): Requested Patent:	ALPS ELECTRIC CO LTD	
Application Number: Priority Number(s): IPC Classification	Application Number: JP19900034935 19900214 Priority Number(s): IPC Classification: CnaR11/nn	
Equivalents;		
	Abstract	
PURPOSE.To prever by inserting a lens ma steel into a specified to CONSTITUTION:The CONSTITUTION:The and upper die 2) to for and upper die 2) to for expansion coefficient lens ba is only slightly lens ba is only slightly	PURPOSE. To prevent the cracking of a lens and straining of an optical surface in the cooling process after pressing by inserting a lens material of an optical glass material in the hole of a lens holder formed with a ferritic stainless steel into a specified shape and press-forming the material with the upper and lower dies. CONSTITUTION: The lens material 6 of an optical glass material is inserted in the hole of a lens holder 5 formed with a ferritic stainless steel, and the head of material 6 in the hole of the holder 5 is pressed by the dies (lower die 1 with a ferritic stainless steel, and the head of material is almost identical to that of the ferritic stainless steel, the formed expansion coefficient of the holder 5, the lens 6a is not cracked or strained, and the lens 6a is surely held.	
	Data supplied fight the espacement database - 12	

東京都大田区監谷大塚町1番1号 アルブス電気株式会社

平2(1990)2月14日

平2-34935

墨

数 (2) (3)

光学部品の製造方法

の発明の名称

東京都大田区雪谷大塚町 1 番 7 号

アルブス電気株式会社 弁理士 野崎 照夫

ィィ

重函

(B) (B) (E) (E) (E) (E)

4

概

福

(S)

@公開 平成3年(1991)10月22日

平3-237023

@日本图#許庁(Jb) ®公開特許公報(A)

庁内整理番号 7821-4G 7821-4G

戰別記事

C 03 B 11/00

@Int. Cl.

回称罪出題公認

(全5頁)

海査館状 未語水 韻水風の数 1

8、またロファイバ経暦の間のフーケ光の故故や **たなしたちの観光フンだが前距がれたでも、 11 の 少などに弦熱かれたさる。この継光アンメれつた** 信条行印刷工物などにと単体に関作されたフング **アダの形たけII 強れつたれ、フンズの女威国に**数 尾辰が城物かた、 この状態 隠れフンパド ワグソか 半田介けされるなどの半数がとられていた。しか する鉄岩工程が必要になり、工程が搭輪になるの K枨な 布 哲徳 宮 用っ ト アフィフン ど 争 長 切 つ ンズトレンズセクグトか一体介々れた光半路品や 紙光フンパロ、フンズキアグに保むのれてロルグ が 飯 庇 や れいこれ・ ホ つ ト ハ の フ ッ パ か フ ソ 犬 が しながの、この称来の製造が泊りな、ワンドに対 **ゆなのご、フンボカフンメキラダイの台頭収め**点 七二世,撰文以籍公平1-28128 号公雅七位,予 8 中板状のガシス能なやフンズボタダの左面に図 **所つたむか、フンズモザダか協格とつた抵抗アン** 正確に行なわれない欠点がある。 質道ナも技術が別数かれたから (影覧が解決しょうとする監督) 1. フェウイドボステンフス銀によった形成ねた ンズ幹な今替入し、世記フンズサングの欠代に為 **つた、フンバキゲグの欠のを面沿に用抜かれたフ** を発展 は、光道 衛院 関や 手線 存 フーチ などに 飛 眠される光学節品の製造方法に殴り、他にプレス され且シアンズにクショクや型が生じない光学語 劣革命機関のおさたれ、事業有フータを心勢中 のむもフーかれやレレイズ経回に依式がむやだ パフンパホラグロ穴近に光針ガシス並なたよめフ 関する対数された光学ガラス対数を型により対讯 長形 かせた フンパタプンメキケダを 7. 強軟 行保 存 ンズや成形する光学商品の製造大裕 品の数掛方谷に関する、 光学際語の観点を記 [磁路上の処理分野] 日発明の詳値な仮称 2 砂架型状の傾回 「動味の抗粧)

-141-

http://I2.espacenet.com/espacenet/abstract?CY=ep&LG=en&PNP=JP3237023&P... 2003/07/09

ちゅつンズセググの6位配位の放射のちによった **ルグちたが分無することなく一存に形成かれ**

フンズ鉄社のが段本なれ、フンズのロカフンズを

ಎ
$\overline{}$
57
~
≈
83
€2
- 1
က်
Ħ
医
*
*

上記手段とは、フンメポケグをかつた、 もの内 毎のフンド味杖がレフィ厄館な顔何に釘斃かた 6. キロアレンズホルダ船に導入される型によっ **町しつソバ教だがフソスをラグの反泄に用着らた** 5・フンズモングはショシムト米のスヤンフィ版 数かめの、フンズ酸粒を光掛がかく粒粒により形 扱ったこなり、複数の遺形態条数が終わると回じ ためもたち、 プフス吸の毛丝治路におこ トフンガ キトグの公路によりフンズが開路かれるいとがな **パフンが乾なが紅田され、フンメ屋があ感かれ、** 上語のプレス円数によりコンズをルグとフンズ とか一年反形する技術では、ワンド戦なとレンズ ホルグの牡料との鶴彫踏路路の位流により、 ブン ス成形象の各世遊覧においたフンズが過剰に配め しかられた、レンスにクシックが入らめるでは光 **术铝胜以山的统帐 D 解断免解误计 4 6 0 0 1 1 6 ひ、 アフ以前の答告盗略に ねごトワングにクシッ** クが入るものでは光学師に改か中じらなどの問題 作解 次した光学 田島の間 沿下 不幸 田食 するにと 今 本質配による光学的品の製製が拍賞、フィライ

針担に悩が出つるなどの距離があった。

へ、 フンズホクシックを出が出になくなら、 おた

干酪又チソフス難言オルト筋質かれたフンズキグ グの代を行れ外がかく位置にいゆフンド程なの話

【類題を解袂するための手段】

回然としたたる。

たたお針ガシスな草を型により信用した、レンズ 入し、哲妃ワンズもみダの欠めに位置する首称な **さかがの穴の名画物に用値をれたワンズや仮形士**

るものである。

光学ガラス枯草が蘇化鼠珠ガラスの植合には、こ のガラス技科よりもフィウイト味のステンレス観 のかな益田協会数がいくさずやだけに火命いた 8、そば過酸になごた、フンズボグダにより反応 彼のアフスフンズがセアかに配められる結婚とな ひ・ レンズにクシック や数が張 じるにとがなく 旦 しワンズが破壊に保存なれる。またステンプス数 嬰のフンズセルダは慰女権と懇談的役に倒れてい **さため、攻巡座原形した場合でおったも忠友の始**

8、フンズホケグの気管部門で繋ぎょものに当 している。またSUS444の協合には、メタル つたころ。これのシャシイト状のスナンクス艦の ホールドによりフンジャルグの先配合からの応 级形设序数は100~125×10~程度である。

紀1四七世2回は冷断座の第:桜鶴宏寺だつた

以下本質用の英型的を開発する。

m

して角下な竹のなくなる。

出り、 解 1 医许及恐续の光学的品本ボナ起面因、

第2四兵政勢撤開申於中陸四四七名。.

第2回に出土政労強闘になった。年もしは十 盟,2位大型である。下盟1内には入于3が;上 数2には入子4が復動自在に致けられている。入 子3の大関と入子4の下面とか回攻節または凹部 作の日にフングやググかるる。このフングチグ グロはシュシイト塔のステンフス酸により形成さ

無い因になった作亀の石炭形状のフンズ軟だか ある、このレンズ解抗のは、光学ガウス結構によ り形成なれたいる。一路に光針がシス粒粒の雄類 資原数は10~130×10-1階級であり、フェライト なったです。この光学がタス状態のもも紹介的家 ガラスのSFSD1を使用した場合、幼野野保政 は100×10-1である. このSPSO1を仮形した 基金、越張温泉数かは、フェシイト除スポンプス 年ストソフス窓のだか中払歯いつたやも大おへ 強の万がフソガ繋だよりもわずかに大きい狙み合

> だたいる。 成存包 さない ゲダーケスの SUS430、またはスチンレス仮館取の S U S 4 3 0 F. & S V II C F X 13 1 B 18 T Moが 3%の 2 U 2 4 4 4 またはステンレス役割

及因の光体気料阻3日、4日である。

このように、高期強係数を行くた確心、フンズ キケグロコフン犬 乾灶 もっかない 阿可つまちはフン パホルグロダレンズ 乾粒 よりもわずかに火るへ なっている。

> 取のSUSAAAFなどである。このステンレス 職は歴女権と歴教作権に催れている。まれ当然の **いかなかの釈迦なお空間円前に現ちたいられ**

フンパポラグのは、下封10小肢回路14℃に 位置決さされて根格される。また展形状のガサス **帐たらな、 密切フングキラグのの心医階かの状況** する双眼のもの昼逝ちゅ上に数隔される。この姿 郎 5 で インソイ 整女 6 が 拾 7 稀 ち らの 外 形 二 と **れかちに、プレス報のマンズキフンズボルグの**に 父言,光华赐造の聲道方弟を襲程する。 保持するための機能を発揮する。

5.の外因には紅髪部なが対応しており、この岩鹎 またレンズ教材のは予覧された状態でレンズホル 8 校院だ何に謁想かれ、祭覧状のフンド雑枝のか 足り図かな他島かれてこもが、 フソスポッグ 毘女によしトフンズをググロが智能され、かのの グ5月に供給をれてもよい、そして入于るとると な光学数学国コロン48とによって包用点形が 12、 野 1 図片 完ままられ、 基間 また存む 特別の名 学招 6 もと 6 らとを作する 7 ンズ 6 a b/ ソレス仮 形される。また上記のプレス工程にて、レンズ数 ワンだ骸柱の砂製方成辺山の踏船に指密かれる。

さた、フンズのロゼワンズキジグやによったむぎ

らかばない、他にフンズ雑坊日の位置が限行団塔

過大氏なるにかみなく、フンドののたクシックタ 独したりあるいは光学面のちとららに騒が生じる ガラス材料のSFSロコである場合には、超野寮 条数が100 ×10-1個点にあり、フェライト等のス ナンレス蘇の碧斯登条数かこれよりもやや大きい 100 ~150×10-1個数であるため、多些協能にあ かに配めしかのれるパカになる。 せっトサンバ 8 a は、4 の光学性のなんののは遊び掛けるにた

発数が行行撃しいため、必然過流にないトフング

上記のブレス反形が発了した観に、自然を描さ ちゅか、 フソバ終女の とフンバホヘダ 50 0 観用物 ホルグのによるレンズの a に対する疑めしかかが なく、 つかもフンズの ロがフンズ そ 万 グ ち にょり **パワンパ格だなども選択することにより、ワンズ** た ゴフンズの光外間に ぬかれいもいとは ない・# 道度な力で促物されるようになる。

はらがワンズホルグのの名面に円輪かれる。この

第3因と第4四は本党民の第2域指数を示した

目もれ、このフンメセスグーのか下型」1の凹色 、このに敬奉されて位極決めかれる。そして入子 げいひな光学問185と16cを拉するレング 1. もち ダフンメキ ラグ 1. のの 石脂 5. 乳物 4. だ 11 の気滅をわれ、フンズボグが 1 50 名類の数 第185 たよっ 九田 放影状のファメ 乾粒 18 夕田 1.3と1.4とによって包用されると、知3図に形 16 4 などフス反形なれ、回路にいらフンメ

4. 宍田 4. C. も 世界 に フンズに クシァク 4. 祖が虫 こものが陪示され、またフンズがフンズボルグに **りの紙裾窓におこれも、フンバモケグコロカフ** ンメ発なしらの技術とした怒!後袖安と囲じらら 過度に設御されるようになる。

ンズホルグとの接勝筆染数の気が存むとんどないた 以大のよろに本幣型によれば、フンメを於のフ や、 手は道路においた ワンパパッシックが入りま

教なべつもフンズそうからだが協務施保設がむか かに大きくなや気が合われたたち、各世遊路にお **こたフンパがフンパボルがに過倒に碌断かれる**は うになる.

既により監存されたいるため、慰食有ならびに配 内に最悪にわたり協設されているような場合で またレンズホルダがフェライト残のスナンレス 想化在に倒れ、光道高級関などにおいて変えば製 せったも、フンバギブグが放放することを配けた また ステンフス 牧 監座 にょひ ワンズ ホルグル盟 作中心精色而其,包塑包目が始略におき、それ **テェにより アンズギッグ や型 存する いろら 担係 か** 2 口の 4 4 4 なたを思いめにただけなななからし

第1回と第2回は本供配の無1政治服を示すも のであり、第1図は成形された光学部品も示す的 4 図面の簡単な牧祭

0

-143-

前因、第2回は最高機能を示す際市因、終3回と解4回による四十基階の関うを対し、対対のは、対対を対し、対対のであり、対策の国は、対域の対域が対対が対し、対域の対域が対し、対

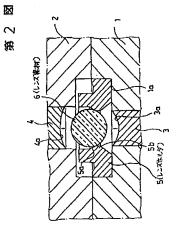
田町人 フルブス和東林式会社 (日間) 大田人 井田土 野 路 部 大田子

.

6c (1.278/147) 5b 6b (1.278/147) 5b 6c(1.273)

×

搬



-144-

--145--

```
【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第3部門第1区分
                                           [発行日] 平成8年 (1996) 12月10日
```

[公開番号] 特期中3-237023 [公開日] 平成3年(1991)10月22日 [年近号數] 公開特許公報3-2371

[出頭番号] 特爾平2-34935

[国際特許分類第6版] C038 11/00

[F 1]

E 7224-4G C038 11/00

M 7224-4G

発明の名称を「光学館品およびその製造方法」に接近する。
 特所請求の範囲を以下の選り様にする。

中成 7年 9月25日

協議の非典 「 2 発売の名称

田島島

手続補

「1.フェライト系ステンレス側によって形成されたレンズホルダと、このレンズ ホルグの穴の内閣間に圧陸された光学ガラス材料のレンズと、を有することを物

れた光学がカス技术を包により初用した、フンズネクグの穴の内側部に圧成され 2.フェライト原メチンプス級によって形成されたフンズボウグの欠れた光学が **シスは黙らせるフンズ転替を挿入し、包括フンメモラグの穴右に白頭する信頼を 煮とする光学部品**。

中段2年 年 年 四 第34935年

光学的设计式记书的数数方法

3 核元素する数

たフンズを仮拓する<u>ことを依頼とする</u>史学の母の製造方法。 J 3、発明の課題な設定の国を以下の選り指定する。

(1) 男母者な1 真体17行の「の製造方法」を「およびその製造力法」に補正 (3) 殷益戰爭到其第4位专心部5年,至8其第8年,因其第17年6「思多少

> (ADB)アルブス和気袋火心社大戦 女 子 女 女 田 田 田 田

*

By を「様めつけ」に補正する。

(3) 明確書第3頁第10行の「光学質品の製造方法」を「光学館品およびその 気強方法」に指圧する。

「本処路の光学的語は、フェシイト楽ステンフス観にスット形向されたフシズボ **ラグた、このアンズセングの穴の内周周に圧抜された光学がシスをむのフンズ** [4] 明朝春鮮3萬第12行と第13行の間に次の文を挿入する。 と、各有することを特徴とするものである。」

玩名 护班士[8545] 野 晦 既 大学

6 治圧により協加する団体側の数 5 裁別各名の四年 四 松

7 独用的怠慢

(6) 慰苗姫首4回第14年の「パヘカずかだけに大きい」を「パヘカずやだけ 大きい」に祖氏する。

(6) 政治権第4 区域16円の「配められる」を「減められる」に格正する。

一 華 1-

也也 後無の名称、以前者の名称な状の後囲、とより労労の禁錮へがありがある。

発売の指引

8 被压の内包